

登米市（仮称）地域交流センター整備事業

基本設計段階の概算事業費

単位：百万円

		基本設計	基本計画	差	備考
		令和8年5月	令和7年3月		
延床面積		13,527	17,400	△ 3,873㎡	
概算事業費（上昇率加味）		14,763			建設工事部分に対し、基本設計後から発注までの期間の上昇率約5%を加味
概算事業費		14,137	14,763	△ 626	
建築工事	建築工事	7,252	13,727	/	・電気設備工事 ・機械設備工事 ・昇降機設備工事
	設備工事	3,958			
	計	11,210	13,727		
建築工事以外	調査設計費	879	1,036	/	・基本構想及び基本計画 ・基本設計及び実施設計 ・工事監理 など
	外構工事	1,069	建設工事に含む	/	・交通ターミナル庇工事 ・外構工事 ・外構解体工事（建設工事範囲内） など
	車庫棟工事	238	建設工事に含む	/	・公用車車庫工事 ・倉庫工事
	その他工事	741	建設工事に含む	/	・インフラ盛替え工事 ・既存施設解体工事（庁舎・公民館・保健C）など
	計	2,927	1,036	/	

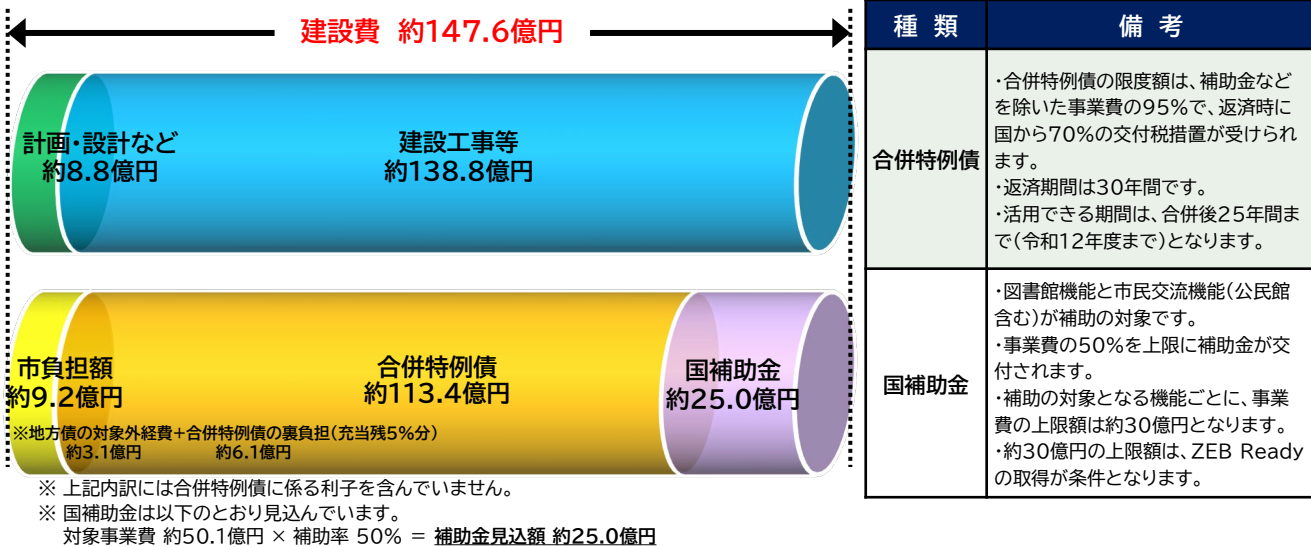
※現段階で把握することができない以下の経費等については、今後、詳細な諸条件が固まり次第、算出する。

- ・オフィス家具、什器・備品
- ・セキュリティ設備（入退室認証、機械警備、防犯カメラ等）
- ・行政システム設備（ネットワーク、システム移設等）
- ・防災機器設備（アンテナ移設、防災無線移設、地震計移設等）
- ・図書館システム（貸出管理、BDS、自動貸出機等）
- ・OA機器類（会議室用ディスプレイ、執務室ディスプレイ、サイネージシステム等）
- ・各種調査費（土壌汚染、水質、アスベスト、電波障害）
- ・引越し費用等

# 登米市(仮称)地域交流センター整備事業

## 1 建設費(基本設計段階での概算事業費)・・・ 約147.6億円

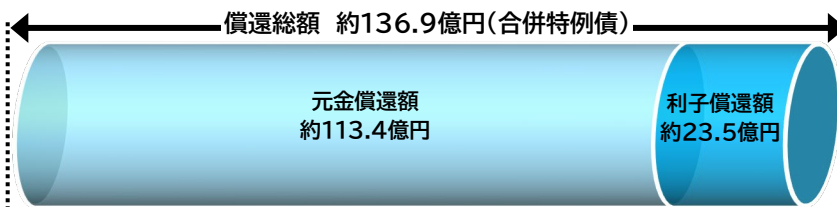
## 2 建設に係る財源内訳(基本設計段階での財源の内訳)



## 3 償還額の試算(償還期間:令和10年度～令和42年度)※利子償還は借入翌年度から開始

前提条件	借入元金	約113.4億円
	借入期間	令和9年度～令和12年度
	償還方法	30年償還(元金償還3年据え置き・元金均等方式)
	貸付利率	年利1.25% ※想定値

### (1) 償還総額 約136.9億円 (内訳 元金償還額 約113.4億円、利子償還額 約23.5億円)



### (2) 償還総額に対する交付税措置 約95.8億円(内訳 償還総額 約136.9億円×交付税措置率70%) よって市の実質負担額は約41.1億円



●30年間の償還シミュレーションでは・・・  
 年間平均約4.0億円(ピーク(R16) 約5.5億円)の償還が見込まれます。  
 なお、交付税措置額を除く実負担額は約1.2億円(ピーク(R16) 約1.7億円)が見込まれます。